

【取組内容②】「動画教材を活用した技能向上の取り組み」

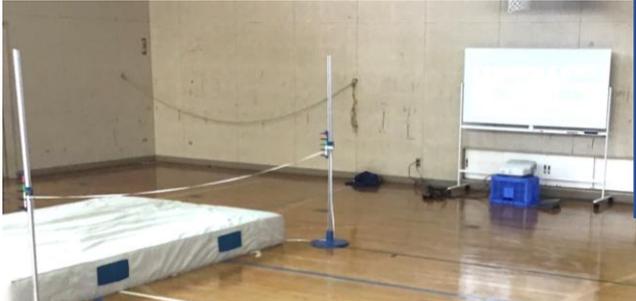
☆自身を客観的に見ることで、課題を発見。
 ☆プロの技能をいつでも見られる環境。

6年生体育：走り高跳び

一人ひとりの跳び方を撮影し、個人や児童同士で見比べることができるようにした。
 次時で、その動画と見本の動画を見比べることで、自身の跳び方を分析し、良いところや課題を考えた。



撮影した映像が遅れて再生される機能を使用し、自身の試技を即座に確認できるようにした。



めあて 自分の跳び方を撮影してもらい、きれいに跳ぶコツを見つけよう

- リズムの良い助走はとれていたか
- 勢いのある踏み切りはできていたか
- 空中での姿勢は安定しているか(足が伸びている、腰の位置が高いなど)
- 着地の時にバランスをくずしていないか。



ふりかえり
 助走したけど、一回止まってしまっているの、止まらないようにしたい。
 あと、空中姿勢のとき、足がまがっているの、のぼすようにしたい。
 リズムでとぶのが難しかったです。
 着地のときに、バランスをくずしてなかったと思うので、よかったです。

勢いを止まずに力に変えるのはなかなか難しいですね。足を高く上げるようにハネを越えるの

児童の振り返りにも、動画で見た自分の姿をもとにした改善が記載されている。

ふりかえり
 助走からのリズムが飛ぶ直前に止まってしまうと思ったから、助走の勢いそのまま踏み切りをすることを意識しようと思った空中姿勢で手を上げすぎていると感じた。

助走の勢いをそのまま真上につなげられるといいですね。空中では顔が手の位置とどう比べ安定形だぞ?

☆さらなる改善のために・・・

教師からのアドバイスは、授業中の言葉かけや、授業後ふりかえりに記入するものなど、即時性に欠けるため、双方の関わりが視覚化されるチャット機能を活用できるとより活発な活動になると考えられる。